

**【記載例】**

調停事項の価額 〇〇, 〇〇〇 円  
 ちょう用印紙額 〇, 〇〇〇 円  
 予納郵便切手の額 2, 600 円

この各欄への記載方法は、裁判所にお尋ねください。

調停：時間外手当  
□については、レ印を付したもの

受付印

申立書は、裁判所用と相手方用として、正本、副本の2部を提出してください。

(時間外手当) <b>調 停 申 立 書</b>	
東京簡易裁判所 御中	
令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日	
申立人の住所・氏名・電話番号等	
郵便番号	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
住所	東京都墨田区〇〇4丁目〇〇番〇〇 〇〇マンション〇〇号室
氏名	墨 田 太 郎 印
送達場所	<input type="checkbox"/> 上記住所地 <input checked="" type="checkbox"/> 次のとおり
	東京都台東区〇〇2丁目〇番〇
電話	〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
ファクシミリ	〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
相手方の住所・法人名・代表者名	
郵便番号	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇
住所	東京都千代田区〇〇3丁目〇〇番〇〇
法人名	〇〇〇〇株式会社
代表者名	代表者代表取締役 〇 〇 〇 〇

申立書を作成した日又は裁判所へ提出する日を書いてください。

正本、副本ともに、あなたの認印(スタンプ式は不可。)を押してください。

「送達場所」とは、裁判所からの郵便物を受け取る場所を指します。住所以外の場所で受け取ることを希望する場合は、「次のとおり」にチェックし、その場所を記載してください。

相手方の住所、法人名等を書いてください。相手方が会社であるときは、履歴事項全部証明書等を見て、本店所在地、会社名、代表者の氏名を書いてください。

申立書には、連続するページ数を書いてください。

調停:時間外手当  
(□については、レ印を付したもの)

時間外手当は、1時間当たりの単価(通常の労働時間の賃金)を計算し、これに時間外労働時間等の時間数とそれぞれの割増率を掛けて算出します。

申立の趣旨

相手方は、申立人に対し、時間外手当金 5万6800 円

及び相当額の遅延損害金

を支払うよう調停を求め。

遅延損害金の支払いを求めるときは、チェックしてください。

紛争の要点

1 相手方で、いつからいつまで働いていますか(働いていましたか)。

令和  平成 ○年 ○月 ○日 ~  令和  平成 年 月 日に退職した。

現在も働いている。

2 どんな仕事をしていますか(仕事をしていましたか)。

臨時の従業員として、自動車部品の組み立てをしています。

3 あなたの雇用契約上(就業規則上)の労働時間を記載してください。

就業時間は 8時から 5時まで

そのうち休憩時間は 12時から 1時まで

所定労働時間(1日) 8 時間 分

休暇は 週 1日( 日曜日)

所定労働時間(1か月。1年間の月平均)は 176時間 分

4 給与はいくらですか。

基本給  1か月  1週  1日  1時間 金 20万 円

各種手当 合計 金 円

手当 金 円

わかる範囲で書いてください。

具体的に書いてください。

「1か月の所定労働時間」は、月によって労働時間数が異なる場合には、年間の所定労働時間を12分して月当たりの時間数を算出します。

この欄には、通常の「労働時間の賃金」を算出するために必要な手当を記載してください。家族手当、通勤手当その他法令で定める賃金は算入しません。不明な点は、受付係に尋ねてください。

調停:時間外手当  
(□については、レ印を付したもの)

<input type="checkbox"/>	手当	金	円
<input type="checkbox"/>	手当	金	円
<input type="checkbox"/>	手当	金	円
1時間当たりの単価		金 1136	円
5 給与支払日はいつですか。			
毎月 15日締め <input checked="" type="checkbox"/> 当月 25日払い <input type="checkbox"/> 翌月 日払い			
6 時間外に何時間労働しましたか。			
請求する期間は、 <input checked="" type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 平成〇年〇〇月〇日から <input checked="" type="checkbox"/> 令和 <input type="checkbox"/> 平成〇年〇月〇日まで			
時間外労働時間は、	40時間	分×(単価1136円×1.25)=	56800
深夜労働時間は、	時間	分×(単価 円×1.50)=	
休日労働時間は、	時間	分×(単価 円×1.35)=	
休日深夜労働時間は、	時間	分×(単価 円×1.60)=	
7 支払を求める時間外手当			
		合計	56800 円
8 時間外労働時間の賃金の支払の合意はありますか。			
<input type="checkbox"/> いいえ			
<input checked="" type="checkbox"/> はい その内容は 通常の賃金の0.25倍の割増です。			
9 相手方と話し合いをしましたか。			
<input type="checkbox"/> いいえ <input checked="" type="checkbox"/> はい その時期・誰と・内容は次のとおり			
時期	令和〇〇年〇月〇〇日		

通常の労働時間の賃金の1時間当たりの単価を算出して記載してください。

時間外手当を求める期間を記入してください。

この行には、通常の時間外労働分(午後10時まで)について、

この行には、深夜労働分(午後10時から翌午前5時まで)について、

この行には、休日労働で深夜労働分を除く時間について、

この行には、休日労働で深夜労働分について、記載してください。

誰(役職等)と ○○○○部長

内容 直接上司に言いましたが、全く相手にされませんでした。

10 総合労働相談コーナー等に相談しましたか。

いいえ はい 内容

添付書類

<input checked="" type="checkbox"/> 履歴事項全部証明書	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 雇用契約書
<input checked="" type="checkbox"/> 就業規則(賃金規定)	<input checked="" type="checkbox"/> 給与明細	<input checked="" type="checkbox"/> タイムカード
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

申立書の添付資料を記載します。例示されている書面(証拠書類等)があれば該当の□にチェックしてください。  
例示がない場合は、空欄の□にチェックして、その書類の名称を記載してください。

申立人又は相手方が会社の場合は、その会社の履歴事項全部証明書等を添付します。また、証拠書類となる雇用契約書、請求書、取引履歴書などがありましたら、その写しを添付してください。